

No.54 輝けさくらんぼ

青少年育成推進員日より

子どもから元気を 青少年育成推進員学校訪問

戸崎小学校では学校訪問の前に、校門であいさつ運動を行いました。登校班で楽しそうにやってくる子どもたちは、正門で一列に並んで一礼し、元気良くあいさつをします。とても気持ちの良い一日の始まりとなりました。



子どもたちの元気なあいさつ

その後、校長室で、校長先生、教頭先生、稲田益城会長、栗秋真由美推進員、宮川公二民生児童委員で、地域の見守り活動などについて協議しました。



地域連携について協議

菊池小学校では「立ちどまってあいさつ」を徹底している、にこやかにあいさつを交わすことができました。

その後、校内の巡回を行い、子どもたちの学習する姿を見た後、校長室で校長先生、教頭先生、稲田会長、高山孝雄・藤本

「菊池ふるさとかるた」 史跡めぐりに参加して

広報きくち11月号でお知らせしました、ふるさとかるた史跡めぐりDVDの限府編を作成し、市内小中学校に配布しました。試行錯誤しながらの作成でしたが、子どもたちからは、好評の声をいただいています。



ふるさとかるた史跡めぐりDVD作成

これから他の地域のDVDを作成する予定です。DVDは市内図書館にも配置しますので、ぜひご鑑賞ください。

なお、「菊池一族ウォークラリー」ふるさとかるた版（小学生対象）には、3組の家族が挑戦し、

大迫力の穴川夜神楽

毎年、1月5日に奉納される穴川菅原神社の夜神楽が今年も行われました。

第12回 菊池ふるさとかるた

かすみ草
ごぼう・メロンと
豚に牛



菊池の農産物

菊池市は農畜産業が盛んです。潤沢で清潔な水と豊稔の大地から育まれる、米・メロン・水田ごぼうなどの農産物、西日本有数の畜産地帯から生まれるブランド牛は、全国でも高い評価を受けています。



菊池産のメロン

No.47 スポーツ推進員だよ！ エンジョイスポーツ

菊池市スポーツ推進委員協議会地区別研修会

12月6日、七城体育館で「令和2年度菊池市スポーツ推進委員協議会地区別研修会」を実施しました。今年度は十分な感染防止対策を講じた上での実施となりました。

今回は「アクティブ・チャイルド・プログラム」を学びました。「アクティブ・チャイルド・プログラム」とは、子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かし、発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得できる、日本スポーツ協会が開発



片足立ちで体のバランスをチェック

したプログラムです。日頃動かすことがない部分が動かされたのか、スポーツ推進委員から悲鳴に近い声が上がっていました。

当日は人権研修も行いました。



人権研修をするスポーツ推進委員

2020年に見直された「菊池市人権教育・啓発基本計画」について、DVDを用いて学習しました。今後、スポーツを通して、地域交流ができる機会を提案し、地域の中で共に支え合い、助け合いながら生活することができるようなまちづくりに貢献していきたいです。

話題沸騰 モルックの魅力

「あした、日本代表になれる。」こんなキャッチフレーズのスポーツをご存じですか。最近、認知度が広まっているニューススポーツ「モルック」を紹介します。

モルックとは？

モルックは、フィンランドのカレリア地方の伝統的な「キユッカ」というゲームを元に、1996年に開発されたスポーツです。母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながら気軽にプレイしているそうです。簡単なルールで老若男女問わず気軽に楽しめます。

モルックのルール

ルールは至ってシンプル。「モルック（11投げる棒）」を「モルック



モルックのプレー風景

午後5時過ぎから、北宮神社の宮司による神事に始まり、10座の舞が繰り広げられました。舞が進むに連れて、辺りは深々と冷え込み、火のそばから離れられませんでした。舞に引き込まれていきました。



大迫力の鬼神

9時を過ぎると、クライマックスの第10座、先端に御幣が付いた竹を持った鬼神が登場。御幣を奪い取ろうとする若者と竹を振り回して追い払おうとする鬼神との間で激しい攻防戦が繰り広げられました。御幣を手にすると1年間、無病息災のご利益があるといわれ、穴川区の正月行事は夜遅くまでにぎわいました。

菊池市では、若本神楽、住吉日吉神社雨乞太鼓など、たくさん地域の伝承行事が残されています。皆さんもぜひご覧ください。



モルックで使用する用具

カリー（11仕切り）の内側から「スキットル（11的となるピン）」に向かって投げ、倒れたスキットルの内容によって変わる点数を稼ぎ、50点ぴったりになったチームが勝ちというルールです。

モルックの魅力

- ① 計算の要素があり脳トレになる
勝利するためには「残り何点必要なのか」「50点到達するにはどのスキットルを倒せばよいのか」など得点の計算をする必要があるため、自然と脳トレになります。
- ② 自然とコミュニケーションがとれる
モルックは投げる技術だけでなく戦略勝負の鍵を握ります。チーム内での作戦会議の中で、自然とコミュニケーション能力を高めることができます。

- ③ 適度な運動量
「投げる」「歩く」「しゃがむ」といった適度な運動量のため、無理なく安心して楽しむことができます。
- 競技スペースや道具の大きさも丁度いい「モルック」。モルックセットを片手にキャンプやピクニックにお出かけしてみたいかがでしょうか。

スポーツ推進員つばやき

「エンジョイスポーツ」も今年度最後の掲載です。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた多くの行事が中止になりました。

令和3年度は、皆さんがスポーツに触れ合えるような機会を提供できるよう、スポーツ推進委員一丸となって活動していきます。今後ともよろしくお願ひします。



昨年度に開催した出前講座